

令和8年3月25日

秦野市長 高橋 昌和 様

秦野市環境審議会
会長 竹内 将俊



秦野市みどりの基本計画の改定案について（答申）

令和8年2月24日付けFNo. 5・5・0（甲）において諮問のありました「秦野市みどりの基本計画の改定案」について、当審議会において、慎重に審議したところ、次のとおり結論を得たので答申します。

1 計画策定の考え方について

国内外の動向はもとより本市の地域性を的確に捉え、ネイチャーポジティブの考え方を中心に、将来にわたるみどりの保全について適切にまとめられています。急速に変化する社会情勢や本市内外における環境の変化を着実に捉えられるよう、中間評価時に限らず、適宜計画の見直しが行われることを期待しています。

2 みどりの現況及び課題について

みどりの保全・再生・創造に向けた計画の推進に加え、近年、その被害が顕著となっている有害鳥獣による植生被害や山火事の被害等の気候変動の影響による課題についても着目し、豊かなみどりを引き継いでいける計画になるよう期待しています。

3 計画の推進について

生物多様性の保全に向けた新たな施策の展開を期待します。それらが市民により広くわかりやすく理解されるよう、取り組み内容等の周知に努めていただきたい。

4 緑地の保全及び緑化推進のための施策について

計画の基本的視点である、みどりの持つ多様な機能の発揮がされるよう、ネイチャーポジティブ自治体認証の制度を活用した協働の仕組みづくりを行い、計画の体系に沿った積極的な施策の実施を期待しています。

5 計画の推進について

PDCAサイクルをとoshi、各施策に基づいて確実な改善が行われるよう期待しています。